

学校のICT化のサポート体制の在り方に関する検討会（第3回） 報告資料

日野市のICT活用教育

平成19年12月10日（月曜日）
日野市教育委員会 ICT活用教育推進室
室長 五十嵐俊子

いただいた「本日の検討課題」

- ①ICT支援員の育成の在り方について（研修プログラムなど）
- ②ICT支援員と教員との役割分担、連携の在り方について
- ③教育委員会内、学校内の体制整備について

本日の検討課題に対する日野市の取組

- (1) ICT支援員の育成の在り方について(研修プログラムなど)
任用前研修、導入機器やソフト等の研修、OJT(日常の勉強会)
遠隔研修、外部研修会、学会参加、教育ICT試験
 - (2) ICT支援員と教員との役割分担、連携の在り方について
教員のICT活用指導力に応じた柔軟な役割分担、予約サイト及び
事前訪問による学校との調整
 - (3) 教育委員会内、学校内の体制整備について
 - ①教育の情報化戦略本部としての「ICT活用研究委員会」(17年4月～)
 - ②市長所信表明「日本一のICT活用教育宣言」(18年4月)
 - ③ICT活用教育推進室が核になり戦略を実行(18年4月～)
 - ④毎月の校長会、副校長会にICTの時間を確保(2時間中30分)
 - ⑤校長、副校長、教務主幹が中心となって組織としてのICT化を推進
 - ⑥Webサイトによる「見える教育の情報化進捗状況」(18年12月～)
- ★他部局(情報システム課)、ICT関連契約企業との密な連携
★テレビ会議・電子会議室で得られる専門家の日常的な助言

日野市のICT戦略キーポイント

日本一のICT活用教育宣言



日本一を目指した学校ICT活用教育を充実させます。
小中学校全校で、コンピュータを活用したICT教育のための環境整備が完了し、それをもとに「わかる授業」「魅力ある授業」を実施していきます。
(平成19年第1回市議会定例会)

ICT活用教育推進室

メディアコーディネータ



CMSによるWebサイト



日常的な大学からの支援

ICT活用研究委員会

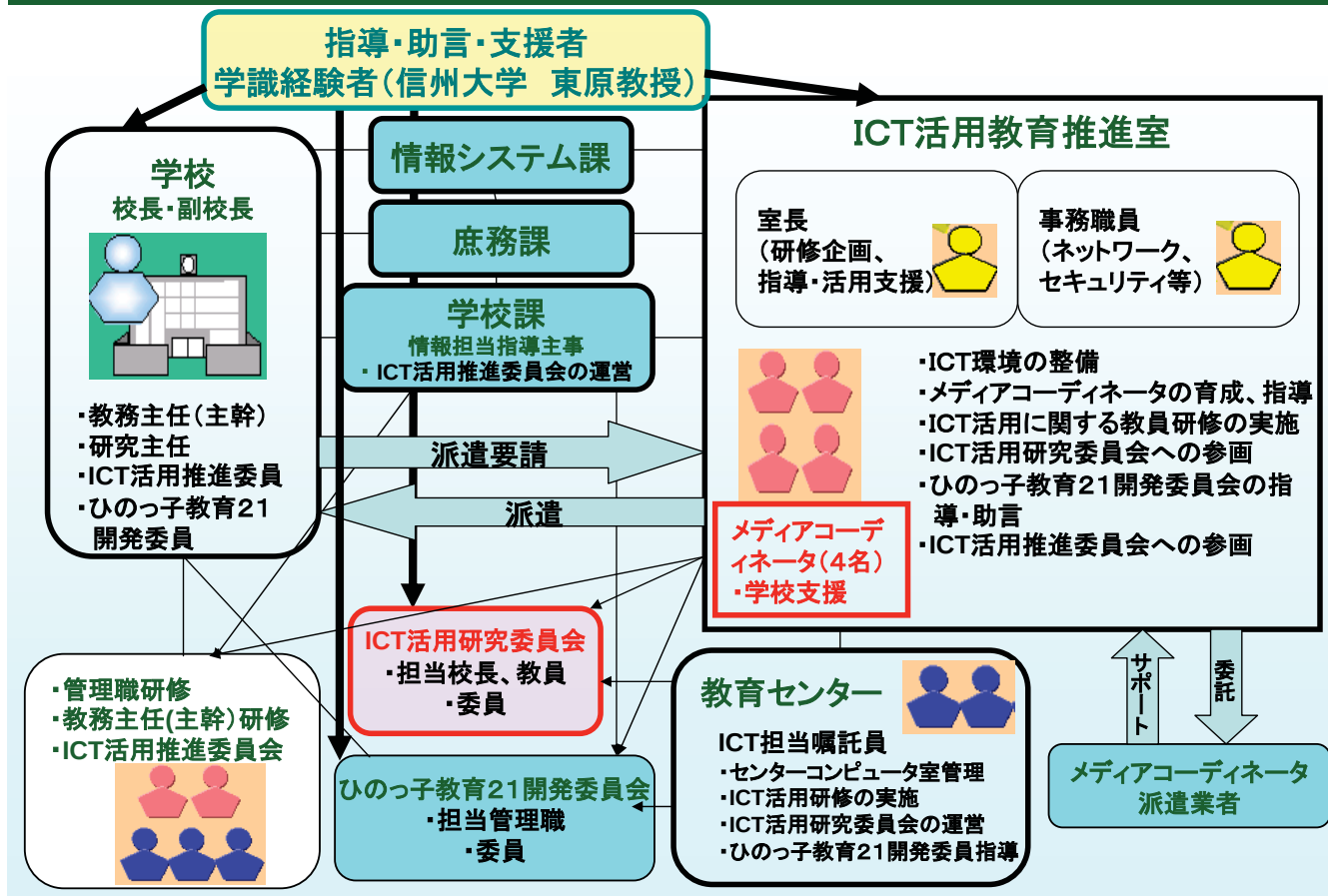


校長会・副校長会

校長、副校長、教務主任が中心



日野市のICT活用教育推進体制



ICT支援員の育成の在り方について(研修プログラムなど)

- 任用前研修(自分たちの任務を自覚)
- 導入機器やソフト等の研修
- OJT《日常の勉強会》
市の方針である100%達成を常に意識
- 遠隔研修《テレビ会議》
迷ったときや不安なときに助言を得る
- 外部研修会
「都教委主催の情報モラルシンポジウム」等
- 学会参加
日本教育工学会
- 教育ICT試験
3級・2級取得



任用前研修



全員で学校別の戦略会議



授業記録を再生しながら、
室長と活用の適切性を検討

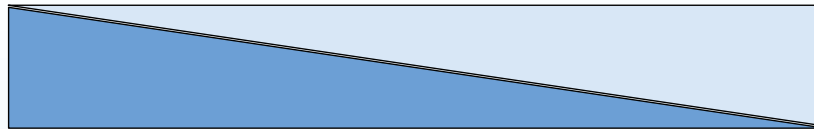


教員のニーズに対応する
ためのコンテンツ研究

ICT支援員と教員との役割分担、連携の在り方について

■ 教員のICT活用指導力に応じた柔軟な役割分担

100%教員が授業を行う



100%MCが授業を行う

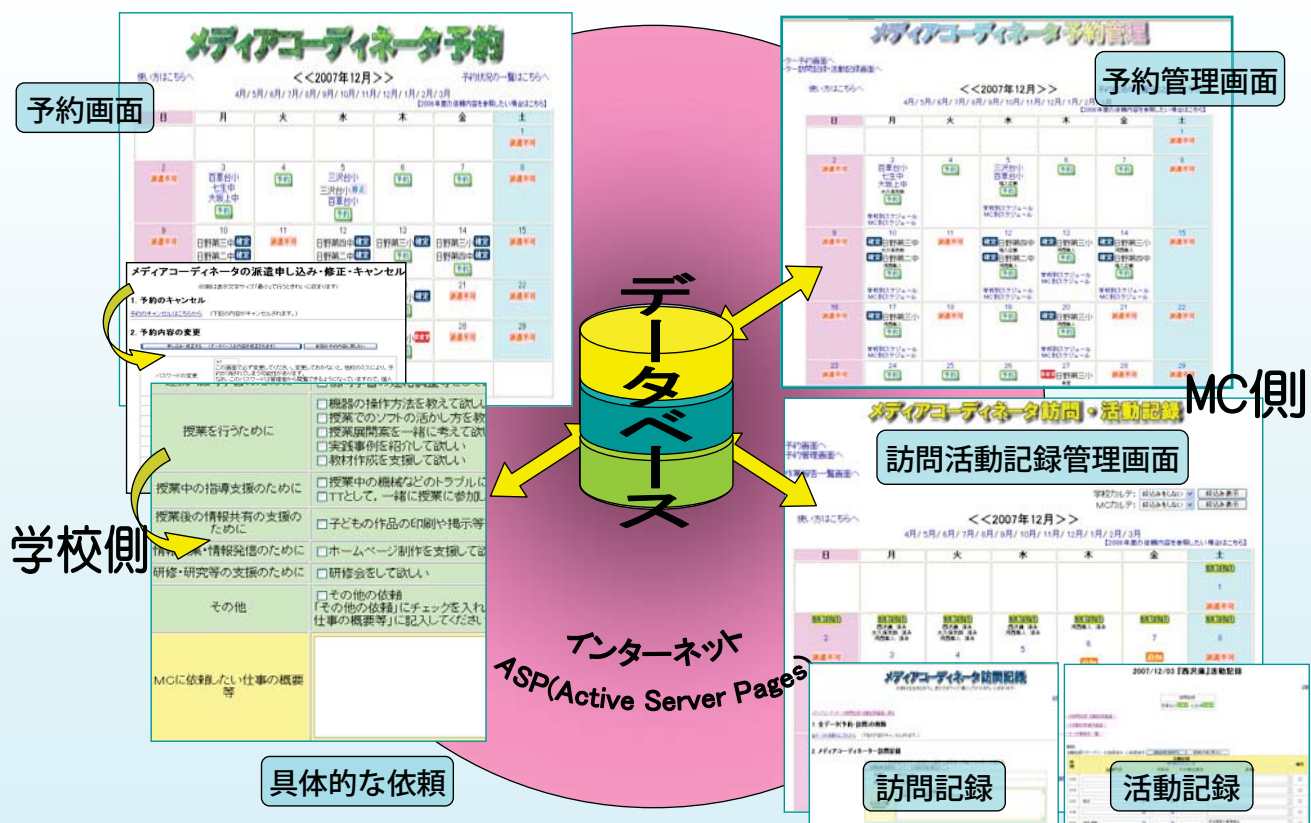
■ 予約サイト及び事前訪問による学校との調整

具体的な依頼（以下の項目最低1箇所はチェックを入れてください）	
ICT活用のために	☐ 機器の設定・メンテナンスをして欲しい ☐ 障害の状況を確認して欲しい
ICT学習環境の整備のために	☐ 授業のための環境や設定を整えて欲しい
各種システムの運用のために	☐ 校内サーバーの運用を支援して欲しい ☐ 年度当初の名簿登録・更新を手伝って欲しい
各種情報の記録・公表のために	☐ コンピューター室の利用予約・記録等を支援して欲しい ☐ 本校の実践をWeb上やレターで、他校に紹介して欲しい
年間計画立案のために	☐ ICT活用に関する年間計画の立案を支援して欲しい
情報活用能力育成のために	☐ 操作方法やモデル等の指導計画の立案を支援して欲しい
連携・協同学習のために	☐ 協同学習の連絡調整等をしたい
授業を行うために	☐ 機器の操作方法を教えて欲しい ☐ 授業中のソフトの活かし方を教えて欲しい ☐ 授業展開案と一緒に考えて欲しい ☐ 実践事例を紹介して欲しい ☐ 教材作成を支援して欲しい
授業中の指導支援のために	☐ 授業中の機械などのトラブルに対処して欲しい ☐ TTとして、一緒に授業に参加して教えて欲しい
授業後の情報共有の支援のために	☐ 子どもの作品の印刷や掲示等を支援して欲しい
情報収集・情報発信のために	☐ ホームページ制作を支援して欲しい
研修・研究等の支援のために	☐ 研修会をして欲しい
その他	☐ その他の依頼 「その他の依頼」にチェックを入れた場合は、必ず下記の「MCに依頼したい仕事の概要等」に記入してください。
MCに依頼したい仕事の概要等	

2時間目、5-8組授業支援をお願いします。単元名「台風と天気」です。9月28日の天気を予報するのが授業となって、そのために子どもたちが考えた方法で、PCを使って調べ裏付けをする。それをPCとプロジェクトを使って班ごとに、裏づけを元に発表する。その時にT2に入って操作の補助をしていただきたい。

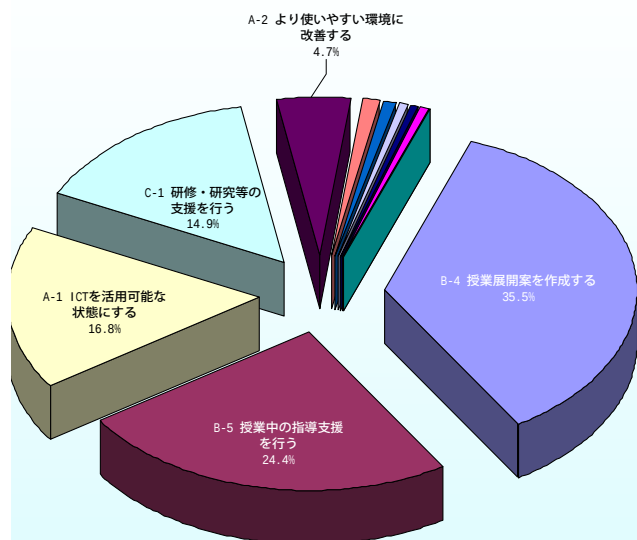
参考資料

MC予約・訪問記録・活動記録システム



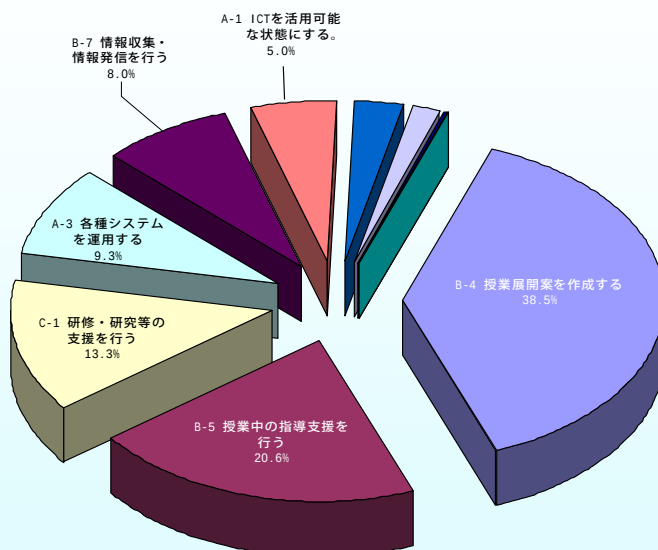
学校への支援内容(件数)

平成18年度・・・821件



- | | | |
|----|----------------|-----|
| 1位 | 授業展開案を作成する | 35% |
| 2位 | 授業中の指導支援を行う | 24% |
| 3位 | ICTを活用可能な状態にする | 16% |
| 4位 | 研修・研究等の支援を行う | 15% |
| 5位 | より使いやすい環境に改善する | 5% |

平成19年度12月3日現在・・・634件



- | | | |
|----|--------------|-----|
| 1位 | 授業展開案を作成する | 39% |
| 2位 | 授業中の指導支援を行う | 21% |
| 3位 | 研修・研究等の支援を行う | 13% |
| 4位 | 各種システムを運用する | 9% |
| 5位 | 情報収集・情報発信を行う | 8% |

教育委員会内、学校内の体制整備について①

教育の情報化戦略本部としての

「ICT活用研究委員会」(平成17年4月～)

―大学への委託研究として教育センターで実施―

平成17年度、e-JAPN計画の指針に基づく「日野市のICT活用教育の環境整備」を答申。平成18年度以降は、学校情報セキュリティポリシー策定・セキュリティ運用方法・校務支援システム導入、CMSの導入等、ICT環境の根幹にかかわる様々な検討を行ってきた。

メンバー

- ・学識経験者（信州大学 東原義訓教授）
- ・市内小・中学校モデル校の管理職、研究主任
- ・情報システム課長、担当職員
- ・庶務課・学校課・図書館・ICT活用教育推進室の各課長、担当職員、指導主事



実践部会(モデル6校)で、定期的に研究の進捗状況を共有。

教育委員会内、学校内の体制整備について ②

市長所信表明「日本一のICT活用教育宣言」

(平成18年4月)

4 耐震化率100%へ、学校環境の整備と教育の充実
教育内容の充実と、安全で快適な学校環境の整備を行います。

さらに特色ある学校づくりを推進するため、特別指定研究奨励制度を創設し、学力向上のための研究や特色ある学校活動を支援します。

(1) 日本一を目指した学校ICT活用教育（学校における情報通信技術を活用した教育）

① 小・中学校全校で、コンピュータを活用したICT教育のための環境整備を行い、「わかる授業」「魅力ある授業」の実現を目指します

② 教育環境整備として教員への1人1台パソコンを配置します

(2) 施設の耐震化及び建て替え
① 小・中学校施設整備計画に基づき、全校舎の耐震補強工事を平成19年度までに完了させます。併せてトイレ、給排水設備などの改修を行います

② 平山小と一中の建て替え計画を進めます

(平成19年4月)

4 学校環境の整備と教育の充実
実
(1) 日本一を目指した学校ICT活用教育の充実
小・中学校全校で、コンピュータを活用したICT教育（学校における情報通信技術を活用した教育）のための環境整備が完了し、それをもとに「わかる授業」「魅力ある授業」を実施します。

(2) 更なる学校環境の充実と校舎建て替えを推進
① 小・中学校施設整備計画に基づき、全校舎の耐震補強工事がほぼ完了し、屋内運動場の耐震化工事も引き続き推進
② 平成20年4月の百草台小と三沢台小統合に向けて必要な事項を検討

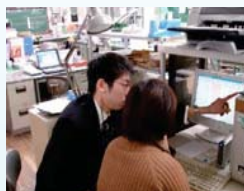
教育委員会内、学校内の体制整備について ③

ICT活用教育推進室が核になり戦略を実行（平成18年4月～）

すべての教員がICTを活用した授業ができるように
教員のICT活用指導力の向上のために



授業支援



個別指導や授業案検討



研修会の企画・運営

ICT環境の整備・管理



システム管理



庁内他部局・業者との打ち合わせ



ヘルプに対応

ICT活用NEWSで発信



Web発信

教育委員会内、学校内の体制整備について④

毎月の校長会、副校長会にICTの時間を確保

(2時間中30分)

校長会資料

ICT活用教育推進室
平成19年5月2日

1 日野市の目標とICT活用教育

(1) 昨年度達成した「①コンピュータ操作のできない先生ゼロ」「②ICTを活用した教科指導等ができない小学校の先生ゼロ」に引き続き、「③ICTを活用した教科指導等ができない中学校の先生ゼロ」を達成する。

(2) 文科省で示された「教員のICT活用指導力のチェックリスト」の5観点の平均値が、年間を通してそれぞれ1点あがるようにする。

【ICT活用指導力5観点18項目】

- A 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力
- B 授業中にICTを活用して指導する能力
- C 児童・生徒のICT活用を指導する能力
- D 情報モラルなどを指導する能力
- E 校務にICTを活用する能力

* ICT活用管理職〔校長〕研修(5月25日午前)で、各学校の調査結果をお知らせします。その結果から課題と対応を考えます。

* 4月27日、文部科学省より「全ての教員のICT活用指導力の向上のためにー教員のICT活用指導力の基準の普及・活用方策についてー」が公表になりました。文部科学省ホームページに掲載されています。[参考資料として一部添付]

参考資料

今年度の校長研修(ワークショップ形式)

テーマ: 教員のICT活用指導力の向上を図るための方策

氏名	得点	A				B				C				D				E	
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
非公開	100	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	100	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	100	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	100	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	97	3	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	92	3	4	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	3	3	3	4	4	4
	92	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	4	4	4
	88	3	4	4	4	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3	3	3	4	4
	85	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	4	4	4	4	4	3
	83	3	4	4	4	3	3	3	3	3	4	3	4	3	3	3	3	4	3
	81	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4
	78	3	4	4	4	3	3	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	4	4
	78	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	4	4
	78	3	3	3	4	4	3	4	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3	4
	75	2	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	75	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	74	3	3	4	2	3	3	2	2	3	3	2	2	4	4	4	4	3	2
	74	3	3	4	2	3	2	3	2	3	2	3	4	3	3	3	3	3	4
	68	3	4	4	3	3	3	3	3	3	2	1	2	3	3	3	3	3	2
	67	3	3	2	2	3	3	2	3	3	2	3	3	3	3	3	3	2	2
	63	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	1	1	2	3	2	2	3	2
	60	3	2	1	1	3	2	3	2	3	2	1	3	3	3	3	3	2	3
	54	3	3	4	2	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	3	3
	43	3	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	3	3	3	2	2	2

左表は、教員のICT活用指導力
チェックリストによる自己評価結果

自校の自己評価結果一覧表から
学校としての戦略を立てる

ICT活用指導力ー現状と対策ー (小学校用)

学校名	
学校としての特徴 ー問題点と解決の手がかりー	
(評価項目の観点から) (教員個人の観点から)	
組織としての具体的対策 (平均で1向上する) (1, 2の評価がなくなる)	
備考	

夏季ICT活用
研修に参加
させよう!



校内の体制を
整えよう...

学校としての戦略は?

教育委員会内、学校内の体制整備について⑤

校長、副校長、教務主任が中心となって組織としてのICT化を推進

ICT活用推進委員だけでなく、組織のリーダーが中心となってICT活用教育を推進



管理職や教務主任対象の
校務支援システム活用研修
→校内での推進役に



ペーパーレス会議等
校務の情報化を推進



ICT活用研修を企画



MC派遣計画を作成

教育委員会内、学校内の体制整備について⑥

CMSーWebサイトによる

「見える教育の情報化進捗状況」(平成18年12月～)

2007年 12月
2007年 11月
2007年 10月
2007年 9月
2007年 8月
2007年 7月
2007年 6月
2007年 5月
2007年 4月
2007年 3月
2007年 2月
2007年 1月
2006年 12月

ICT予定表

2007年 12月

日 月 火 水

2 3 4 5
9 10 11 12
16 17 18 19
23 24 25 26
30 31

< 今日 >

サイト内検索

検索

検索オプション

ログイン

ユーザ名

推進室より 新着情報

CMSを支えている人 (2007-12-8)
本Webサイトは、開設して1周年を迎えました。市内の学校のWebサイトの更新率が比較的高いことから、各地の教育委員会からこのサイトの構築の仕方についてのお問い合わせが多くなってきています。そこで、何回かにわけて、それにお答えするつもりです。第1...

イルミネーションの輝き (2007-12-7)
教育とICT(一日の終わりに) (2007-12-6)
ICTに関連する答弁内容 (2007-12-6)
小・中連携教育研究発表会参... (2007-12-4)
師走の雨あがり (2007-12-3)
廊下もセキュリティチェック (2007-12-3)
小・中連携教育研究発表会 (2007-12-2)
晩秋の紅葉が響く中での音楽会 (2007-12-1)
明日は多くの方の参加をお待... (2007-11-30)
親として社会の常識や知識を... (2007-11-30)
情報安全教育(保護者向け).pdf (2007-11-29)
日野市の情報セキュリティを... (2007-11-28)
学習の個別化とその指導法 (2007-11-28)
日野第二小学校教育委員会訪問 (2007-11-26)
本当に必要なものだけをとっ... (2007-11-25)
展覧会作品のポートフォリオ (2007-11-24)
学芸会(学習発表会)でICT (2007-11-24)
「わたしに自分と向き合っ... (2007-11-23)
第五幼稚園教育委員会訪問 (2007-11-22)
三沢中学校集研 (2007-11-21)

日野市の学校 新着情報

12/09 08:01 プリティッシュル... (日野第四中)
12/09 07:45 校長室より 授業... (湊徳小)
12/09 07:30 校長室より 家庭科... (湊徳小)
12/09 00:01 吹奏楽部 たきび祭... (日野第四中)
12/08 22:38 【ロードレース】経... (湊徳小)
12/08 19:49 わらわ工(4年生) (夢が丘小)
12/08 19:46 アジア国の動物の発... (夢が丘小)
11/08 19:02 校長室より ミニ... (湊徳小)
12/08 18:47 校長室より ロード... (湊徳小)
12/08 16:14 水辺の楽校 (湊徳小)
12/08 12:36 ロードレース (日野第八小)
12/08 08:02 合唱部 たきび祭... (日野第四中)
12/07 22:00 交流音楽会 (旭が丘小)
12/07 20:07 合同学習発表会 (日野第八小)
12/07 18:42 校長室より 研究に... (日野第八小)
12/07 18:22 総合的な学習の時間 (七生中)
12/07 17:03 【6年】書初めのお... (湊徳小)
12/07 16:58 七生差違交流(4年... (夢が丘小)
12/07 16:38 鳩が天国へ行きます... (南平小)
12/07 16:37 野菜パワー大発見(栄... (夢が丘小)
12/07 16:22 亀飛びの季節 (南平小)
12/07 16:17 平中LUNCH (平山中)
12/07 16:12 仲田スポーツ公園の... (日野第一中)
12/07 15:28 校章 (日野第三小)
12/07 15:12 広大な校舎跡地 (日野第一中)
12/07 14:08 いもいもパーティー (旭が丘小)
12/07 14:01 本日の給食 (日野第四中)
12/07 14:01 大豆入りご飯・はた... (仲田小)
12/07 13:58 ご飯・ナッツふりか... (仲田小)
12/07 13:58 12月のこんだてひ... (仲田小)
12/07 13:14 針灸療法にちなんで (日野第二中)
12/07 12:58 12月7日(金)の給... (南平小)
12/07 12:24 いもいも大切に使... (日野第二中)

各学校から発信された日々の取組を掲載

教育委員会内、学校内の体制整備について ..その他

★他部局(情報システム課)、ICT関連契約企業との密な連携



定期的 to 実施している
打ち合わせ



情報システム課職員から
レクチャーを受けるMC



夏季ICT活用研修の企
画案を、企業のスタッフと
MCとが一緒に作成

★テレビ会議で得られる専門家の日常的な助言



テレビ電話で授業を中継して見ていただく



スカイプによるテレビ会議や授業中継

ポイントー多面的な戦略

市の実効性あるサポート体制

■ 市の関係部局の連携

□ ICT活用研究委員会

- 教育委員会、情報システム課、学校、専門家

■ ICT活用教育推進室の設置

□ 室長, 事務職員1名, メディアコーディネータ4名

□ メディアコーディネータによる学校支援・研修

□ Webサイトによる情報発信

- 優れた実践の紹介 ⇒ 学校・校長の励み
- 市としての精力的な取り組みの紹介 ⇒ 関係者のやる気
- 市としての教育の情報化ポートフォリオ

□ ICT活用NEWSの発行(校長会・副校長会に合わせて発行)

- 学校が取り組むべきゴールとやり方を示す

学校のICTを取り入れるマネジメント体制

■ 校長のリーダーシップ

■ 新しいことへの挑戦、発想の転換

全員の先生を対象として、手立てを講じている

No Teacher Left Behind

ICT活用教育を推進するための鍵

予算措置

- 理事者、議会（市民）の理解を得る
⇒ エビデンス、情報提供
- 市全体の応援体制を作る
⇒ 日頃より他部署と連携、報告会

成果を出す

- 理事者、議会（市民）へ説明する
⇒ アカウンタビリティ、研究発表会等への招待

全国に誇る **つなぐ** 仕組み

